

令和7年度 竜幼稚園グランドデザイン

教育課題

- ・幼児が主体的に遊びに取り組み、人と関わりながら、互いを認めようとする子を育てる。
- ・身近な人や環境にかかわり、実体験を通して感性豊かな子を育てる。
- ・言葉のやりとりを通して、自分で判断し行動する力を育てる。
- ・小規模園のよさを活かし、家庭や地域と協同した子育てを推進する。
- ・基本的生活習慣を家庭と連携して身につけさせていく。

園目標

瞳きらきら かまどの子

重点目標

心豊かな たくましい子

幼児の実態

- ・個性豊かで、学年の枠を超えて友達とかかわって遊び、外遊びが大好きである。自分の好きなことに取り組むが、気持ちの切り替えが苦手で、新しいことには、物怖じしてしまう子も多く、あきやすい。
- ・遊びを自分たちで広げたり、物事を継続したり、最後までやり通そうとする粘り強さが未熟である姿が見られる。また、聞く話す力にも課題がある。

合言葉

心も身体もほっかほか

- 考える子**
～考える力を育む～
・継続する遊び
・聞く話す力の育成
・身近な自然を活かした保育の工夫

- 感じる子**
～思いやりを育む～
・一人一人のよさを活かす保育
・異年齢交流の工夫
・地域のよさを感じる体験

研修テーマ

「やってみたい」につながる保育の工夫

- 元気な子**
～たくましさを育む～
・身体を動かす遊びの充実
・生活習慣の確立
・園外保育の充実

- 地域でお世話になっている方との交流（栽培物の収穫・カレーパーティー・サツマイモパーティー）
○地域行事への参加（富士岡公園祭や竜区文化祭や敬老会）
○幼・こ・小・中の交流（富士岡幼稚園・森の腰幼稚園・御殿場幼稚園・すみれこども園・富士岡小学校・富士岡中学校）
○富士岡中校区連携・一貫教育の推進
『豊かな心を育み、自己実現を図ろうとする富士岡っ子』